

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

September [No.198]

9・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2008年[平成20年]



今日は勝つぞ!負けないぞ! 村松小学校のみんなが秋の運動会

天高く澄み渡る秋日和に恵まれた9月13日、村松小学校(校長・根本仁子先生)で第27回「運動会」が行われました。この開催に当たり小学校が掲げたテーマは「いざ勝負!優勝めざして駆け抜ける!」。赤組・白組に分かれた263人の児童は、万国旗に彩られる校庭の下、仲間や保護者の黄色い声援と期待のまなざしを背に元気に走ったり跳んだり——ときには親子で協力し合い、21の個人・団体種目に挑みました。教頭の萩谷隆文先生によれば、注目種目の一つは「YOSAKOIソーラン2008」。「新調したばかりの長半纏ながはんてんを身にまとっての踊りは見物ですよ」と薦めるその5・6年生の演舞は力強く躍動的でした。

Contents [情報満載]

- 村独自の“障害者マル福”制度を10月に創設… 2
- 募集/親子日曜大工講座、母と子のサロンほか… 2
- 催し物、エトセトラ/裁判員制度の無料勉強会、子育て講演会、区画整理地内・保留地公売ほか… 6
- 9月30日(火)に「茨城県原子力総合防災訓練」… 8
- ず〜むあっぷ「まちの風景」/東海村敬老会ほか… 8
- げんきアップ通信/「麻疹」(はしか)の予防… 9
- 介護保険推進全国サミット(10/16-10/17)ご案内… 10
- ふるさと歴訪(霽峯) / 水城「真崎城」物語… 10

第30回 東海まつり

花火大会

9月27日(土) (雨天時 28日)
午後7時～8時30分



久慈川河川敷周辺(「留大橋」東海村側)
会場周辺の渋滞緩和のため、役場とJR東海駅東口、東海文化センターの3か所からシャトルバスを運行します(片道100円)。
東海まつり実行委員会事務局
(東海村合同庁舎4号館内 ☎283-2141 <http://tokai-fes.com/>)

お知らせ・ピックアップ

いんぽお めーしょん

役場の
電話番号 ☎ 282-1711(代表)

募集

参加費
500円

「第26回朗読の集い」参加者募集

朗読ボランティア「こだま」による朗読発表会と視覚障がいがある方との交流会(昼食付き)を開催します。

- 日 時 10月22日(水) 午前10時～午後1時
- 場 所 中丸コミュニティセンター
- 申し込み・問合せ 9月29日(月)から10月6日(月)までにボランティア市民活動センター「えがお」(☎283-4538)へ申し込みください(先着20人)。

参加費
無料

「はじめてのヨガ教室」参加者募集

- 日 時 10月22日・29日、11月12日・26日の各水曜日 午前10時～11時
- 場 所 総合福祉センター「絆」(多目的ホール)
- 対 象 村内在住で保健センター主催の健康教室に初参加の20歳以上40歳未満の方
- 定 員 15人(申し込み多数の場合は抽選)
- 内 容 呼吸法を用いたストレッチ 講師：杉山章子さん ※無料保育サービスがあります。
- 申し込み・問合せ 10月2日(木)までに保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

母子家庭親子日帰り研修会参加者募集

- 日 時 10月12日(日) 午前8時45分～午後7時
- 集合場所 ふれあいの森公園駐車場(東海文化センター裏) ※村のバスを使用します。
- 目的地 那須ハイランドパーク
- 対 象 村内在住の母子家庭の親子(35世帯) ※申し込み多数の場合は抽選となります。
- 参加費 1,000円/世帯(入場券・昼食券を含む。公園内の乗り物代は自己負担)
- 申し込み・問合せ 10月6日(月)までに福祉部社会福祉課福祉総務担当(内線1182)へ申し込みください。

村独自の“障害者マル福”制度を創設 所得制限の基準額を年間1,000万円までに

重度の心身障がい者が医療保険による保険診療を病院等(保険医療機関)で受けたときの一部負担金を公費で助成する「重度心身障害者等医療福祉制度」(障害者マル福)については、今年7月の茨城県における制度改正により、その適用の有無を判断するための所得制限の基準額が変更されましたが、村では、この10月に所得制限の基準額を年間1,000万円とする独自の制度を定めることとしましたので、お知らせします。

「重度心身障害者等医療福祉制度」(障害者マル福)の対象●医療保険に加入し、次の①～⑥のいずれかに該当する一定の所得制限以内の方。①身体障害者手帳1級・2級の方 ②知能指数が35以下の方 ③障害者手帳3級で知能指数が50以下の方 ④国民年金1級の障害年金を受ける方 ⑤身体障害者手帳3級で内部障害(心臓・腎臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・ヒト免疫不全ウイルス)のある方 ⑥特別児童扶養手当1級の方

村独自の制度による所得制限の基準額●現行(平成20年7月～9月)の所得制限の基準額(配偶者特別控除・障害者控除・医療費控除等を控除後の年間所得額)は、最も低いケースでも本人の扶養親族数が0人の場合で512万9,000円、配偶者・扶養義務者の扶養親族数が同じ<0人で628万7,000円などでしたが、平成20年10月からは、村が独自の所得制限の基準額を定めることにより、本人・配偶者・扶養義務者の扶養親族数にかかわらず、基準額は年間1,000万円(青色・白色専従控除と譲渡所得控除を控除後の額)までとなります。

問合せ●村独自の制度により10月から対象となる方には、平成20年9月8日付で「重度心身障害者等マル福の村独自制度が始まります」のお知らせを行っていますが、この通知が届いていない方または新たに申請しようとする方は、福祉部保健年金課医療福祉担当(内線1134・1135)へお問い合わせください。

※村独自の制度により新たに対象となる方が保険医療機関にかかるときは、病院等に医療福祉費受給者証を提示せずに医療を受け、医療保険上の一部負担金の支払いを済ませた上で、その領収書を紛失しないよう大切に保管してください(1か月～3か月分程度の領収書がまとまりましたら、保健年金課で一部負担金の払い戻しの手続きをお願いします)。

10月の心配ごと相談・人権相談・行政相談・法律相談

場所	心配ごと相談所(総合福祉センター「絆」内)	
問合せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
3日(金)	10:00～14:00 (法律相談は 正午まで)	心配ごと相談 人権相談・行政相談 予約制法律(弁護士)相談
10日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談 人権相談・行政相談
17日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談 人権相談
24日(金)	10:00～14:00	心配ごと相談 人権相談・行政相談
31日(金)	10:00～14:00	人権相談
毎週 月・水曜日	13:30～15:00 (祝日を除く)	心配ごとと電話相談 (☎282-0917)

10月の就労相談・DV相談・消費生活相談

場所	相談室No.1・No.2(役場行政棟2階・村民相談室内)	
問合せ	総務部自治推進課村民相談室(内線1275)	
●就労相談(☎287-0862)...	午前9時～正午、午後1時～5時	
3日(金)、7日(火)、10日(金)、14日(火)、17日(金)、21日(火)、24日(金)、28日(火)、31日(金)		
●DV相談(☎287-0863)...	午前9時～正午、午後1時～4時	
1日(水)、2日(木)、6日(月)、8日(水)、9日(木)、15日(水)、16日(木)、20日(月)、22日(水)、23日(木)、27日(月)、29日(水)、30日(木)		
●消費生活相談(☎287-0858)...	午前9時～正午、午後1時～4時	
1日(水)、2日(木)、3日(金)、6日(月)、7日(火)、8日(水)、9日(木)、10日(金)、14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金)、20日(月)、21日(火)、22日(水)、23日(木)、24日(金)、27日(月)、28日(火)、29日(水)、30日(木)、31日(金)		

参加費
無料

「ちびっ子集まれ!お父さんと遊ぼう」参加者募集

- 日 時 10月19日(日) 午前10時～正午
- 場 所 東海文化センター芝生
- 対 象 村内在住の2・3歳児とその父親(先着30組) ※夫婦での参加も歓迎します。
- 内 容 ゲーム、お店屋さんごっこなど
- その他 運動しやすい服装でご参加ください。
- 申し込み・問合せ 9月30日(火)の午前9時以降に青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内 ☎282-7049)へ電話で申し込みください。

参加費
無料

子育て支援事業「ハッピーランド」を開催

- 園内数か所に置いたカードを集めてくる「カードラリー」で親子の楽しい時間を過ごしませんか。
- 日 時 10月8日(水)・22日(水) 午前10時～11時 ※雨天の場合は中止となります。
 - 集合場所 笠松運動公園「水の広場」側駐輪場
 - 対 象 村内在住で0歳から就学前までの乳幼児とその親
 - 問合せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660) ※事前の申し込みは不要です。

参加費
無料

シルバーリハビリ体操を開催します

- 「誰にでもできる」「立ってでも座ってでもできる」「音楽に合わせてできる」という特徴がある、介護予防とリハビリを目的として行うシルバーリハビリ体操を開催します。
- 日 時 10月6日(月)・29日(水)、11月17日(月)・27日(木) 午前11時～11時45分
 - 場 所 総合福祉センター「絆」(大広間)
 - 問合せ 高齢者センター(☎282-4300) ※事前申し込みは必要ありません。

参加費
1,000円/組

男の生活工房「親子で楽しむ日曜大工講座」参加者募集

- 家庭での男女共同参画推進のため、親子で一緒に木のぬくもりを感じる貯金箱を作ります。
- 日 時 10月18日(土)
 - 時 間 午前9時30分～午後0時30分
 - 場 所 中央公民館
 - 対 象 小・中学生1人と保護者(男性)
 - 定 員 先着20組
 - 講 師 山内健司さん(1級建築大工技能士)
 - 持参する物 日曜大工セット(のこぎり・のみ等)
 - 申し込み・問合せ 9月29日(月)以降に総務部自治推進課ハーモニー・交流担当(内線1342)へ申し込みください。

参加費
無料

平成20年度「母と子のサロン・後期」参加者募集

- 母と子が手遊びや絵本の読み聞かせ、リトミックなどで楽しく過ごしながら、育児についての情報交換や友達づくりのできる「母と子のサロン」にぜひご参加ください。
- 期 日 10月31日(金)、11月7日(金)・15日(土)・21日(金)・28日(金) (全5回)
 - 時 間 午前10時～11時30分
 - 場 所 舟石川コミュニティセンターほか
 - 対 象 村内在住の0歳児(平成19年11月21日から平成20年6月20日までに生まれた第1子)とその母親(先着15組)
 - その他 11月15日(土)は親子での散歩を予定していますので、ご夫婦でご参加ください。
 - 申し込み・問合せ 10月1日(水)の午前9時以降に青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内 ☎282-7049)へ電話で申し込みください。

参加費
無料

トイレトレーニング講話へのお誘い

- 焦らずゆっくり、子どものおむつを“卒業する”ためのお話です。
- 日 時 10月10日(金) ①午前10時～10時20分 ②午前10時30分～10時50分
 - 場 所 舟石川コミュニティセンター
 - 対 象 村内在住の方(各先着10人)
 - 講 師 地域子育て支援センター保育士
 - 申し込み・問合せ 10月3日(金)の午前10時から午後3時まで(正午～午後1時を除く)に地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)へ電話で申し込みください。※保育希望の方は申し込み時にお知らせください。

10月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター「絆」内)		
問 合 せ	保健センター(☎282-2797)		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	3日(金)	9:30～11:00 13:00～14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	3日(金)	9:30～11:00 13:00～14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	1日(水) 13:15～14:00	平成20年5月生まれの子
	1歳6か月児	8日(水) 13:15～14:00	平成19年3月生まれの子
	3歳児	29日(水) 13:15～14:00	平成17年8月生まれの子
	2歳半歯科	28日(火) 13:15～14:00	平成18年3月生まれの子
●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	赤ちゃん教室	21日(火) 13:20～15:00	平成20年7月生まれの子
	つれづれクラブ	28日(火) 9:30～11:00	双子・三つ子を妊娠中または育児中の方

10月の健康体操参加者募集

時 間	午前9時30分～11時	
問 合 せ	保健センター(☎282-2797)	
●はつらつ健康体操(チューブ体操、ストレッチ体操など)	対象	期日 場所
	村内在住であおむね65歳以上の方(体力に応じて65歳未満の方も参加できます)	6日(月) 白方コミュニティセンター 20日(月) 村松コミュニティセンター 24日(金) 舟石川コミュニティセンター 27日(月) 中丸コミュニティセンター 31日(金) 真崎コミュニティセンター
●エンジョイ・ヘルスアップ(ストレッチ体操、ヨガなど)	対象	期日 場所
	村内在住で40歳以上65歳未満の方	1日(水) 中丸コミュニティセンター 9日(木) 白方コミュニティセンター 30日(木) 村松コミュニティセンター

文化祭「写真部門」展示作品募集

「東海村文化祭2008」の期間中、11月1日(土)から3日(月)まで展示予定の写真部門展示作品を募集します(応募作品は公開審査で選考の上、展示されます)。

- 対 象 村内在住・在勤・在学の方または東海村写真連盟加盟者(1人3点以内)
- テ ー マ 自由(既発表作品でも可。ただし他の公募展等での入賞・入選作品は不可)
- 形 態 サイズは半切以上で単写真、装丁済みであること(装丁後サイズは90cm×90cm以内)
- 公開審査 10月19日(日)午後1時から中央公民館で行われます。
- 審査員 室伏勇さん(社)日本写真家協会会員)
- 申し込み 各コミュニティセンター、中央公民館等に備え付けの応募用紙に必要事項を記入の上、10月19日(日)の午前10時から11時30分までに、作品とともに中央公民館へお持ちください。
- 問 合 せ 渡邊二男さん(東海村写真連盟事務局 ☎282-7505)

「東海村おもちゃランド」後期参加者募集

障がいのある子もない子も、みんなで一緒に歌や季節の遊びで元気に遊ばませんか。

- 期 日 10月28日、11月25日、12月16日、平成21年1月27日、2月24日、3月17日の各火曜日
- 時 間 午前10時～正午
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の平成18年9月30日以前の生まれから就学前の幼児とその保護者
- 定 員 40組 ※申し込み多数の場合は抽選となります。
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 10月3日(金)までに東海村社会福祉協議会(☎282-2804)へ申し込みください。

「ナイスハートフェスティバル2008」出品作品募集

12月11日(木)から19日(金)まで県立県民文化センター(水戸市千波町)で開催される技能五輪・アピリンピックいばらき大会2009プレイベント「ナイスハートフェスティバル2008」の出品作品を募集します。

- 募集部門 絵画の部、書道・写真の部、陶芸・木工の部、手芸・編み物の部(全4部門)
- 募集要件 ①障がいのある方が自主制作した作品(茨城県障害者美術展に出品予定の作品または過去に展覧会に出品した作品を除く) ②1人または1グループにつき1点・1施設(特別支援学校等)につき50点まで ③額装・表装など展示可能な状態で出品のこと
- 作品サイズ 平面作品…縦・横とも1辺が100cm以内(絵画作品は50号以内、書道作品は条幅縦180cm×横50cm以内) 立体作品…幅・奥行き・高さのそれぞれ1辺が100cm以内
- 申し込み・その他 10月10日(金)までに福祉部介護福祉課障がい支援担当(内線1166)へ申し込みください。※出品作品は12月1日(月)から5日(金)までに介護福祉課へ提出してください。

参加費
500円

第11回「東海村青年会ナイトハイク」参加者募集

東海村青年会主催によるナイトハイクを開催します。家族や友達、みんなで「夜の東海村」を歩いてみませんか。

- 日 時 10月18日(土) 午後5時から
※荒天の場合は中止となります。
- 場 所 総合福祉センター「絆」をスタート地点とした村内25kmのコース
- 対 象 小学4年生以上で2人以上のグループ ※小・中学生のみのグループには20歳以上の保護者1人を同伴させてください。
- そ の 他 飲み物とタオルをお持ちの上、歩きやすい服装でご参加ください。
- 申し込み・問合せ 9月29日(月)から10月6日(月)までに、代表者の氏名・住所・電話番号と参加者全員の氏名を明記の上、大内智弘さん(☎090-5308-9083 FAX283-4552)へ申し込みください。

8月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
8月中の件数	18	0	23
1月からの累計	149	1	192
前年との比較	-3	-1	-11

新型インフルエンザについての講演会

- 日 時 10月2日(木) 午後1時30分～3時
- 場 所 保健センター
- 対 象 村内在住の方
- 講 師 荒木均さん(茨城県ひたちなか保健所長)、守屋任さん(茨城東病院検査技師)
- 費 用 無料
- 申し込み・問合せ 9月30日(火)までに保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

10月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
期日	病医院名	電話番号
5日(日)	尾形クリニック	282-4781
12日(日)	村立東海病院	282-2188
13日(月)	茨城東病院	282-1151
19日(日)	石井整形外科クリニック	270-5141
26日(日)	村立東海病院	282-2188
救急医療機関をお探しのときは…		電話番号
茨城県救急医療情報コントロールセンター (毎日・24時間対応)		241-4199
茨城子ども救急電話相談(毎日・午後6時30分～10時30分)		電話番号
		254-9900
電話番号 # 8000 (プッシュ回線用加入電話、携帯電話 NTTDoCoMo・KDDI・SoftBank)		

平成21年度村立幼稚園入園児募集

- 対 象 5歳児…平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた幼児 4歳児…平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた幼児 3歳児…平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた幼児
- 募集人員 4・5歳児…希望者全員 3歳児…村松幼稚園(32人)、石神・舟石川・宿・須和間幼稚園(各16人)
- 申し込み 各幼稚園または教育委員会学校教育課(役場行政棟4階)に備え付けの「入園願」に必要事項を記入の上、10月20日(月)の午後1時30分から2時30分までに、幼児の住民票(抄本)を添えて、該当する小学校区内の幼稚園へ申し込みください。
- 問合せ ①村松幼稚園(白方小・村松小学校区内 ☎282-2867) ②石神幼稚園(石神小学校区内 ☎282-3100) ③舟石川幼稚園(舟石川小学校区内 ☎282-2962) ④宿幼稚園(照沼小学校区内 ☎282-3701) ⑤須和間幼稚園(中丸小学校区内 ☎282-4631)——各幼稚園または教育委員会学校教育課学校教育担当(内線1414)

平成21年度みぎわ幼稚園園児募集

- 対 象 4歳児…平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた幼児 3歳児…平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた幼児
- その他 ①お住まいの小学校区に関係なく、村内外から入園することができます。②幼稚園所有のバスによる送迎や給食、午後6時までの預かり保育などのサービスを実施しています。
- 入園説明会 9月27日(土) 3年保育…午前10時から 2年保育…午後1時30分から
- 保育見学会 ①10月2日(木) 午前10時30分から ②10月3日(金) 午前10時30分から
- 願書受付日 10月15日(水) ※午後2時から
- 申し込み・問合せ 願書は10月15日(水)の午後2時から学校法人諏訪学園みぎわ幼稚園(☎282-9155)で受け付けます。※募集要項・願書を配布中です。

参加費
無料

「みんなですこやかウォーキング」参加者募集

- 日 時 10月1日(水) 午前10時から
※雨天時は中止となります。
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の方
- 内 容 約1時間のウォーキング(4kmまたは5kmのいずれかのコースを選択)
- その他 飲み物とタオルをお持ちの上、歩きやすい服装でご参加ください。
- 問合せ 保健センター(☎282-2797) ※当日の午前9時40分から総合福祉センター「絆」正面入り口前で受け付けを行います。

「東海村吹奏楽楽器講座第10期」受講生募集

各楽器のプロ奏者を講師に招き、楽器別(パート別)と合奏のレッスンを行います。

パート別レッスン

- 期 日 12月6日・13日、平成21年1月24日、2月14日・21日・28日の各土曜日(全6回)
- 時 間 午前11時から午後4時20分までの時間中、1クラス当たり80分間
- 場 所 東海南中学校
- 受講料 2,000円/人

合奏レッスン

- 期 日 12月6日・13日、平成21年1月24日、2月14日・21日の各土曜日(全5回)
- 時 間 午後5時～6時20分
- 場 所 東海文化センター(ホール)
- 受講料 1,000円/人

対 象

村内在住・在勤・在学で小学4年生以上の方

その他

- ①管楽器は受講生が各自ご用意ください。②パート別と合奏のレッスン同時受講が可能です。

申し込み・問合せ

9月28日(日)から10月13日(月)までに、受講料を添えて(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)へ申し込みください。※応募者多数の場合は先着順となります。

受講料
無料

子育て講演会を開催

- 期 日 10月24日(金)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」(多目的ホール)
- 対 象 妊婦または未就学児を持つ保護者
- 定 員 先着50人
- 内 容 講話…「楽しいばかりが子育てじゃない!?～リラックス子育てのすすめ～」、講師：菅野ひろみさん(心理専門員)
実技…「リラックス法を体験しよう!」、講師：戸部万亀子さん(助産師)
- その他 予約制無料保育サービスがあります(人数が多い場合は受けられない場合があります)。
- 申し込み・問合せ 10月3日(金)までに保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

参加費
無料

裁判員制度についての勉強会

- 裁判員制度は国民から選ばれた裁判員が刑事裁判に参加する制度です。衆議院議員の選挙権がある誰もが裁判員に選ばれる可能性がありますので、そのとき慌てないように勉強しませんか。
- 期 日 10月1日(水)
 - 時 間 午後1時30分～午後3時30分
 - 場 所 舟石川コミュニティセンター
 - 講 師 遠藤久雄さん(水戸地方裁判所民事部主任書記官)
 - 問合せ 舟石川・船場地区委員会(舟石川コミュニティセンター内 ☎283-1951)

エトセトラ

駅東・駅西第二・東海中央地区の区画整理地内の保留地を公売します

●公売地

《東海駅東土地区画整理事業地内》

街区符号	面積	価 格
32街区符号2-1	241㎡	14,773,300円(61,300円/㎡)
32街区符号2-2	241㎡	15,520,400円(64,400円/㎡)

《東海駅西第二土地区画整理事業地内》

街区符号	面積	価 格
31街区符号21	260㎡	14,768,000円(56,800円/㎡)

《東海中央土地区画整理事業地内》

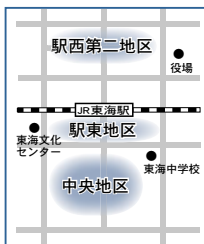
街区符号	面積	価 格
63街区符号1-1	335㎡	20,468,500円(61,100円/㎡)
63街区符号1-2	310㎡	18,383,000円(59,300円/㎡)
63街区符号1-3	310㎡	18,383,000円(59,300円/㎡)

- 対 象 村内に土地や建物、住所を有する方(既保留地契約者を除く)で、1世帯につき1人(共有可)。なお、契約者は抽選で決定しますが、抽選参加者がいなかった場合は村外の方も購入できます。※駅西第二地区(31街区符号21)については、村内・外を問わず随意契約(先着順)により購入できます。

- 抽選日時 10月23日(木) 午前10時

- 場 所 役場205会議室(行政棟2階)

- 申し込み・問合せ 10月8日(水)から21日(火)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に区画整理課備え付けの申込書に必要事項を記入の上①本籍地発行の身分証明書②申込者本人の住民票抄本③前年度の納税証明書④その他必要書類——を添えて、建設水道部区画整理課管理担当(内線1212)へ申し込みください。



催し物(講演会ほか)

入場料
無料

東海村吹奏楽団ミニコンサートを開催

未就学児の入場可です。ぜひお越しください。

- 期 日 10月4日(土)
- 時 間 午後4時開演(午後3時30分開場)
- 場 所 中丸コミュニティセンター
- 演 奏 曲 幼い日の想い出、ディズニー・プリンセス・メドレー、ヤッターマンのテーマほか
- 指 揮 者 原進さん(東海村吹奏楽団常任指揮者)
- 問合せ 財団法人東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

入場料
無料

サイエンスカフェinリコッティを開催

- 日 時 10月18日(土) 午後1時30分～3時
- 場 所 テクノ交流館リコッティ(東海駅東口)
- 対 象 高校生以上の方(先着30人程度)
- 演 題 「量子ビームで 観る 創る 治す～光も放射線も量子の仲間～」
- 講 師 山口憲司さん(日本原子力研究開発機構量子ビーム応用研究部門主任研究員)
- 申し込み・問合せ 独立行政法人日本原子力研究開発機構地域交流課(☎282-1907)

鑑賞料
500円

2008ふれあいフェスタinさちのみ

ドキュメンタリー映画「花はどこへいった～ベトナム戦争のことを知っていますか～」の上映とその映画監督のトークショーなどを行います。

- 期 日 10月5日(日) ※雨天決行
- 時 間 午前9時30分～午後4時
- 場 所 東海文化センター
- その他 「さちのみ朝市」や近隣福祉施設の福祉の店による物品販売等も行われます。
- 問合せ さちのみフェスタ実行委員会(☎282-0644)

量水器(水道メーター)を交換します

設置後8年を経過した量水器(水道メーター)交換のため、村委託施工業者が村内給水区域内の該当するお宅を訪問し、交換作業を行います。施工業者は「量水器交換工事作業用」と記載した身分証明書を携帯していますので、ご確認ください。

- 期間 10月8日(水)～31日(金)
- 施工業者 (株)イシガミ、(有)カルベ、弓山建設工業(株)、戸田工業(株)、(株)三ツ和水道工業所、(株)浜田工業所、(株)ニチエイ産業
- その他 施工業者が量水器交換作業の手数料を請求することはありません。
- 問合せ 建設水道部水道課業務担当(内線1153)

ひたちなか市の休日小児科診療(昼間)が日製水戸病院に

10月から、「ひたちなか市休日夜間診療所」(ひたちなか市松戸町1-14-1 ヘルス・ケア・センターと併設)で行っていた日曜日・祝日と年末年始(12月31日～翌年1月3日)の小児科診療(昼間)が「日製水戸病院小児救急外来」に変更となります(受付時間:午前9時～11時30分、午後1時～3時30分)。

なお、月曜日から金曜日までの小児科診療(夜間)は、引き続き日製水戸病院救急センターで行います(受付時間:午後7時～9時30分)。

- 問合せ ひたちなか市健康推進課(☎276-5222)、日製水戸病院小児救急外来(☎276-7005)、日製水戸病院救急センター(☎272-5111)、ひたちなか市休日夜間診療所(☎274-3240)



住民検診を実施します

村では、10月に住民検診(結核・肺がん検診、大腸がん検診、前立腺検診、ウイルス肝炎検査、特定健診、高齢者健診等)を行います。

■期日・場所

期日	場所	期日	場所
9日(木)	真崎コミュニティセンター	20日(月)	保健センター
10日(金)	白方コミュニティセンター	21日(火)	舟石川コミュニティセンター
11日(土)	保健センター	22日(水)	村松コミュニティセンター
14日(火)		23日(木)	中丸コミュニティセンター
15日(水)	石神コミュニティセンター		

- 受付時間 午前の部…午前9時30分～11時
午後の部…午後1時30分～3時
- その他 今年6月から8月に実施の「総合検診」で受診した検診項目は受診できません。
- 申し込み・問合せ 今年1月の健康調査家族調査票で申し込みをしていない方や最近転入された方のうち、希望する方は10月7日(火)までに保健センター(☎282-2797)へ電話で申し込みください。

献血にご協力ください!

- 日時 10月10日(金) ①午前9時30分～正午 ②午後1時～4時
- 場所 役場行政棟東側玄関ロビー
- 持参する物 ①自動車運転免許証など身元を証する物(過去の献血で、本人確認が済んでいない方のみ) ②献血手帳・献血カード(お持ちの方のみ)
- 問合せ 保健センター(☎282-2797)

農振除外の申請を受け付けます

農業振興地域内における農用地を農業以外の目的で利用する場合、農用地区域除外申請(農振除外)の手続きが必要となります。

- 受付期間 10月1日(水)～31日(金)(土・日曜日、祝日を除く)
- 時間 午前8時30分～午後5時15分
- 申し込み・問合せ 経済環境部経済課農業振興担当(内線1435)

茨城キリスト教大学看護学科地域特定推薦入学

- 試験日 11月8日(土)
- 場所 茨城キリスト教大学
- 対象 ①高等学校または中等教育学校を平成21年3月に卒業見込みで、合格した場合は入学②入学願書受付期間最終日の1年前から村内在住の高校生(または同期間に保護者が村内在住)で、村長および出身高等学校長が責任をもって推薦可能③全体の評定平均値が4.0以上④看護学に深い関心を持ち、卒業後に地域の保健・医療・福祉の向上に貢献——を満す方(3人)
- 選抜方法 小論文、面接試験
- 村長推薦受付期間 9月30日(火)から10月10日(金)までに必要書類をそろえ、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。
- 入学願書受付期間・問合せ 10月18日(土)から29日(水)までに、村長推薦書とその他必要書類をそろえ、茨城キリスト教大学入試広報部(☎0294-54-3212)へ申し込みください。

グランドピアノを弾いてみませんか?

東海文化センターホールに設置のグランドピアノ(ヤマハCFⅢ-S)を個人練習用に無料開放します。

- 利用可能日 11月14日(金)・15日(土)・19日(水)・24日(月)、12月9日(火)・14日(日)・19日(金)・23日(火)
- 利用時間 平日…午後1時～8時 土・日曜日、祝日…午前10時～午後5時(正午～午後1時を除く)
- 場所 東海文化センター(ホール)
- 対象 村内在住・在勤・在学の方
- 利用料 無料 ※1人1回1時間、1期間(11月・12月)で2回まで利用可能
- 申し込み・問合せ 10月4日(土)の午前9時から東海文化センター(☎282-8511)で受け付けますので、窓口へお越しください。なお、空きがある場合のみ、同日・午後1時から電話予約を受け付けます。

「茨城県原子力総合防災訓練」を9月30日(火)に実施します

村では、9月30日(火)の午前8時30分から午後1時30分まで、平成20年度「茨城県原子力総合防災訓練」を茨城県など共催して実施します■日本原子力発電(株)東海第二発電所で大規模地震災害と原子力災害が発生したとの想定の下、役場・県庁等での災害対策本部設置運営訓練や、笠松運動公園(体育館)を救護所・避難所とする自家用車避難訓練など、13項目の訓練を予定していますので、皆様のご理解をお願いします。

交通規制にご協力ください■笠松運動公園近くの村道「かえで通り」(通称=マラソン道路)の一部区間(約2.3km)で、午前10時30分から1時間程度の交通規制(一方通行)を実施します。この規制中は、一般車両の通行が制限されますので、迂回路として、舟石川小学校前の村道「もみじ通り」をご利用ください。※交通規制は、独立行政法人日本原子力研究開発機構の協力による自家用車を使つての避難訓練に伴つて実施するものです。

実際の事故と誤解しないようご注意ください■住民広報活動訓練として、村の防災行政用無線局(村内62か所の屋外子局と各戸配布の戸別受信機)によるサイレン吹鳴や数回にわたる「随時通信」、茨城県の防災ヘリコプター「つくば」の飛行を予定しています。また、阿漕ヶ浦公園(ホッケー場)では、緊急被ばく医療等訓練のため、陸上自衛隊のヘリコプターが離着陸を行う予定です。

問合せ■東海村経済環境部原子力対策課原子力・防災担当(☎282-1711 内線1519)、茨城県生活環境部原子力安全対策課(☎301-2922) 茨城県ひたちなか西警察署(☎272-0110) ※訓練についてのお知らせは、平成20年9月10日発行の「広報とうかい」(11ページ)にも掲載がありますので、併せてご覧ください。※訓練は、当日までに何らかの災害が発生したとき、または災害発生のおそれがあるときは中止します。



イラストレーション出典:全国消防長会・広報防災委員会



茅根てるさん(103歳) 鎮目春子さん(102歳) 石井なをさん(100歳) 遠藤イワさん(100歳)
藤田はやさん(100歳) 皆川うめさん(100歳) 山本みつさん(100歳)

【注】顔写真については、ご本人またはご家族等の同意が得られた100歳以上の方のみの掲載としました。



東海村と社会福祉法人東海村社会福祉協議会では9月7日、平成20年度「東海村敬老会」を東海文化センターで開催し、村内から招待した75歳以上の方2,938人の長寿を祝い敬いました。

主催者の一人、村上村長は、式典の中で「ご高齢でも元気な方がこの東海村で年々増えていることは心強く、皆さんがいつまでも元気であることは「東海村の活力」となります。村として「国内一の福祉のまち」を目指すためにも、皆さんにより積み上げられてきた豊かな知識や経験を生かした地域づくりを進めていきますので、人生まだこれからのお気持ちで一層のご長寿とお力添えを…」とあいさつ、続いて登壇した社会福祉協議会会長の黒羽根弘一さんも、「誰もが安心して暮らせるための住民主体による地域福祉活動に、皆さんが長年培ってこられた人生経験と英知をお貸しください」と付け加え、敬愛の意を表しました。

今年9月現在、村内の88歳以上の方は503人、うち100歳以上は9人。村松在住で村内最高齢の茅根てるさん(明治39年1月生まれ)は、その帽子姿も愛らしく、村上村長からの「敬老記念品」の手渡しに答えるかのように笑みを浮かべ、村長の手を優しく握り返していました(写真右)。



●日々の活動で高齢者の「仲間づくり」「楽しみの場の提供」

9月5日、第47回「茨城県老人クラブ大会」が県民文化センターで行われ、石神内宿一区高齢者クラブ「寿会」(会長・生田目篤さん)に(財)全国老人クラブ連合会から平成20年度「活動賞」が、「真崎友の会」の坂爪智子さんに(財)茨城県老人クラブ連合会から表彰状が贈られました。「寿会」は、最近5年間で39人の新規会員が加入し、自治会の敬老会や生きがいデイサービスへ協力しながら高齢者の仲間づくりを推進。坂爪さんは、会長として会の運営・推進や村内高齢者のカラオケを通じた楽しみの場の提供に10年以上貢献されてきました。今回の受賞、誠にありがとうございます。



(写真左から)坂爪智子さん、村上村長、生田目篤さん

資源物			燃えないごみ・粗大ごみ		
真崎、村松北、舟石川中丸 外宿2、原子力機構(太田)	1日・8日 16日・23日	内宿1、亀下	6日・14日 21日・28日	押延、須和間、船場、原子力機構(荒谷台) 竹瓦、内宿1、内宿2	1日・15日 2日・20日
船場、照沼	1日・16日	百塚、内宿2、豊岡 舟石川3	6日・21日	真崎、村松北、権現山寮、真砂寮	3日・17日
原子力機構(長堀1・長堀2・ 荒谷台・箕輪)、須和間	2日・9日 17日・24日	竹瓦	14日・28日	原子力機構(長堀1・長堀2)、長堀寮、舟石川3、 原電滝坂、石橋向住宅、外宿1、外宿2	6日・23日
緑ヶ丘	2日・17日	舟石川2	7日・15日 22日・29日	緑ヶ丘、南台	7日・21日
白方	9日・24日	南台、川根、原電滝坂 豊白	7日・22日 15日・29日	百塚、豊岡、亀下、豊白	8日・22日
舟石川1、原子力機構(百塚)	3日・10日 20日・27日	※各回収日の午前7時から8時30分まで に出してください。		白方、岡、原子力機構(百塚) 舟石川1	10日・24日 9日・27日
宿、押延、岡	3日・20日			原子力機構(太田・箕輪)、宿、川根、照沼	14日・28日
外宿1	10日・27日			舟石川2、舟石川中丸	16日・29日
燃えるごみ					
真崎、村松北、白方、宿、岡、原子力機構(太田・箕輪・百塚・荒谷台)、真砂寮、権現山寮、 南台、緑ヶ丘、押延、須和間、川根、照沼、豊岡、亀下			(毎週)月曜日・木曜日	2日・6日・9日・13日・16日 20日・23日・27日・30日	
舟石川1、舟石川2、舟石川3、舟石川中丸、百塚、豊白、原子力機構(長堀1・長堀2)、 長堀寮、原電滝坂、石橋向住宅、外宿1、外宿2、船場、竹瓦、内宿1、内宿2			(毎週)火曜日・金曜日	3日・7日・10日・14日・17日 21日・24日・28日・31日	



今月は、麻疹についてのお話です。麻疹は「はしか」とも呼ばれる感染症です。今年から、一人ひとりを重症な麻疹から守り、集団感染を防ぐための対策が強化されました。麻疹というと昨年、高校、大学での集団感染により休校や閉鎖が相次ぎ、今年も神奈川県、東京都、千葉県を中心に麻疹の流行があり、茨城県内においても約80件の発症が報告されています。

はしかにさせない! はしかにならない!

5日間で熱が下がり、発疹の黒ずみが見られ、回復に向かいます。昔は、「はしかにかかるとかかると前」「はしかは子どものかかる病気など」といわれてきました。確かに麻疹にかかると、生涯にわたり強い免疫を得られます。しかし、その陰には、麻疹の合併症である肺炎、中耳炎、脳炎などにかかる方も多く、現在でも麻疹にかかると、症状の悪化や合併症により大切な命が失われているのです。

麻疹にかからないためには?

麻疹に対する免疫をつけることが重要です。免疫力をつけるためには、麻疹にかかるよりも、かかる前の予防接種が有効な方法です。ただし、予防接種は、一度で十分な免疫力がつかずとは限らず、1回の接種では生涯にわたって免疫を保持できない場合もあります。そこで、以前は1回の接種であった麻疹ワクチンの定期予防接種が見直され、平成18年からは、1歳と小学校就学前の1年間に麻疹・風疹ワクチンの2回接種が行われるようになりました。さらに今年4月からは、10代・20代の麻疹流行を受け、中学1年生と高校3年生に相当する年齢の方に対し、2回目の予防接種を受ける機会を5年間の計画で設けました。

麻疹にかかってしまったら?

医療機関で受診しましょう。受診の際は、ほかの人に感染しないよう、マスクを着用し、また、あらかじめ医療機関へ電話をするなどの配慮が大切です。予防接種を受けていない方が麻疹にかかった方と接触した場合、72時間以内であれば、麻疹ワクチンの接種で感染を予防できる可能性があります。それ以上の場合には、ガンマグロブリンの注射によって発症を抑えたり、症状を軽くする効果があるといわれていますので、医療機関へご相談ください。

麻疹への外国の対応は?

アメリカやカナダ、韓国などの先進国では、麻疹や風疹の予防接種を2回接種することが徹底され、麻疹を国から排除することに成功しています。感染症予防は個人だけでなく、社会全体で行うことが大切なのです。

【問合せ】保健センター ☎282局 2797



全身に発疹の出る前、ほおの内側に白い小さな水疱(水泡)がリツク斑が見られるのも特徴です。通常は、発疹が出てから4〜

※麻疹排除ロゴマーク(右)出典：国立感染症研究所感染症情報センターホームページ <http://idsc.nih.gov/jp/disease/measles/index.html>

出会い・ふれあい・支え合いを目指した

第9回「介護保険推進全国サミット in とうかいむら」

新しいサービスの創造



来る10月16日(木)と17日(金)の第9回「介護保険推進全国サミット in とうかいむら」まで二十日余り——。実行委員会事務局では、県内初の開催に当たり、全国からの多くの参加者を円滑に迎える準備を進めています。中でも、メイン会場となる東海文化センターでは、ホールに入場できない方々に備え、屋外に大型スクリーン搭載車両を配置し、会場内の様子を実況中継するほか、福祉車両・用具の展示コーナー、地元特産物等の物産販売ブースなどを設けます。多くのご来場をお待ちしていますので、皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

連載その③

【問合せ】第9回「介護保険推進全国サミット in とうかいむら」実行委員会事務局(福祉部介護福祉課内) ☎ 282-1711 内線 1165 ウェブサイト <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/tokai2008/top.htm> ※サミットのご案内は、「広報とうかい」(平成20年8月10日号・9月10日号)にも掲載があります。



広報とうかい 9月25日号

発行 東海村

編集 総務部総務課

〒319-1192

那珂郡東海村東海三丁目7番1号

☎ 029(282)1711

印刷 大富印刷株



ふるさと歴訪
歴史を再発見

水城「真崎城」物語

茨城大学人文学部教授

高橋 修

『のぼうの城』著者・和田竜／小学館という時代小説がベストセラーになっています。豊臣秀吉の小田原攻めの時に、石田三成の大軍勢の水攻めにあつてもついに落ちなかつた北武蔵の湖沼に浮かぶ水城「忍城」がその舞台です。東海村にも、かつて同じような水城がありました。村松の「真崎城」(正木城)です。今回は、この「真崎城」についてお話しします。

佐竹氏の一族がこの地に住み着いたのは、鎌倉時代も半ばを過ぎたころのことです。しかし当時、鎌倉時代の武士が山や尾根の上に城郭を築くことはありませんから、このころの真崎氏の館は別の場所にあったようです。真崎氏によって「真崎城」が造られたのは、室町から戦国時代のことと思われます。このころの村松の景観は、現在とは大きく異なっていました。江戸末期から近代に至る干拓事業により水田地帯に生まれ変わった「正木浦」(真崎浦。細浦なども含む)が中世に海に通じ、大きな潟湖を形成していたのです。中世には船が浜付け(係留)されることは



(写真中央) 村松図書館
写真中央の尾根が「真崎城」として使われていた。

なく、人工の港湾もありません。潟湖などを利用して港が営まれるのが普通でした。おそらく正木浦には、村松山虚空蔵堂への参拝の舟や太平洋を奥州へと向かう船舶が利用する港が営まれていたでしょう。陸上交通に目を転じて見ると、久慈川の渡河点から石神外宿・石神内宿を経て南下する道や菅谷(那珂市)・高野(ひたちなか市)から東に進む道は、いずれも村松宿に向かっています。水戸から勝倉(ひたちなか市)を経て北上する道も村松宿を経由します。正木浦の中に突き出た半島上に築かれた「真崎城」は、水陸交通の交わる村松宿や港を、しっかりと押さえることができる立地条件を備えていたのです。現在、「真崎城」跡には、3か所の曲輪(一定の区域の周囲に築いた土・石の囲い)を区画する堀切(地を掘って切り通した堀)や周囲を巡る土塁の一部などが残されています。藪が茂って容易には近づけません。近くに立って少しだけ想像力を働かせると、正木浦の水城「真崎城」の姿をしのぶことができると思います。

〈東海村公式ホームページ〉 <http://www.vill.tokai.ibaraki.jp/>



「広報とうかい」は、環境に配慮して「大豆インキ」と「古紙/パルプ配合率100%再生紙」を使用しています。